令和３年９月６日 立川市広報課

送付文書 計２枚

報道機関　各位

「3.11 から 10 年。未来を見つめて！ 」の講演会お知らせ

令和３年 10 月３日（日）午後１時３０分より立川市女性総合センターにおいて立川市市民企画活動事業として「3.11 から 10 年。未来を見つめて!」と題しまして講座を開催いたします。講師は独協医科大学准教授　木村真三さん

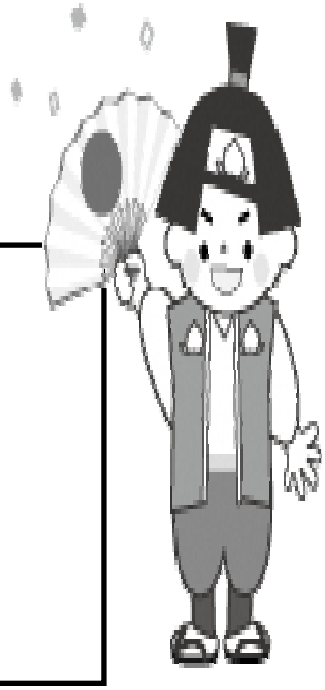
日　時　令和３年 10 月３日（日）
　　午後１時３０分～午後３時３０分
場　所　立川市女性総合センター　５階　第３学習室
定　員　３０名（申込順）参加費 無料
保　育　５名程度（１歳～学齢前・要予約）参加
企　画　ももたろうの会
問い合わせ先　立川市男女平等参画課
電　話　０４２－５２８－６８０１
※詳細はホームページをご覧ください
https://www.city.tachikawa.lg.jp/danjo/event/311miraiwomitumete.html

【問い合わせ】
立川市総合政策部男女平等参画課長　岡田　幸子
℡０４２―５２８―６８０１

木村真三さん講演会

「3.11から10年。未来を見つめて！」

今の福島は？原発事故から１０年って、何がどう変わっていくの？



１０月３日（日） 13:30～15:30

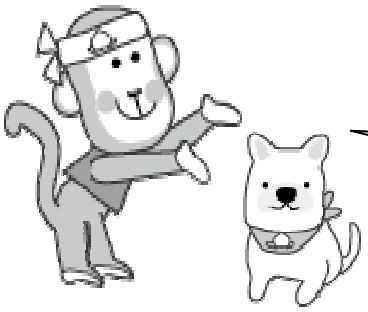
（交流会　15:30～16:30）　予定

立川女性総合センターアイム5階　第3学習室

（立川駅北口から徒歩７分）　◎定員　30名（8／10受付開始）

◎入場　無料　◎保育あり(予約制)

★問い合わせ、申し込みは**アイム**まで　☎042-528-6801



未来を生きる子どもたち！私たちに、何ができるの？何が残せるの？

講師：**木村真三**さん（獨協医科大学国際疫学研究室福島分室長・独協医科大学准教授・放射線衛生学者）

東海村臨界事故の経験から、福島第一原発事故直後に現地へ入り、放射能測定・サンプル採集を行う。汚染の実態を明らかにした。その様子はNHK　ETV特集「ネットワークでつくる放射能汚染地図」で放送され、大反響を呼んだ。18年間、チェルノブイリ汚染地域で実地調査を行い、また6年間二本松市の小中学校での「放射線出前授業」を行うなど、精力的に活動している。

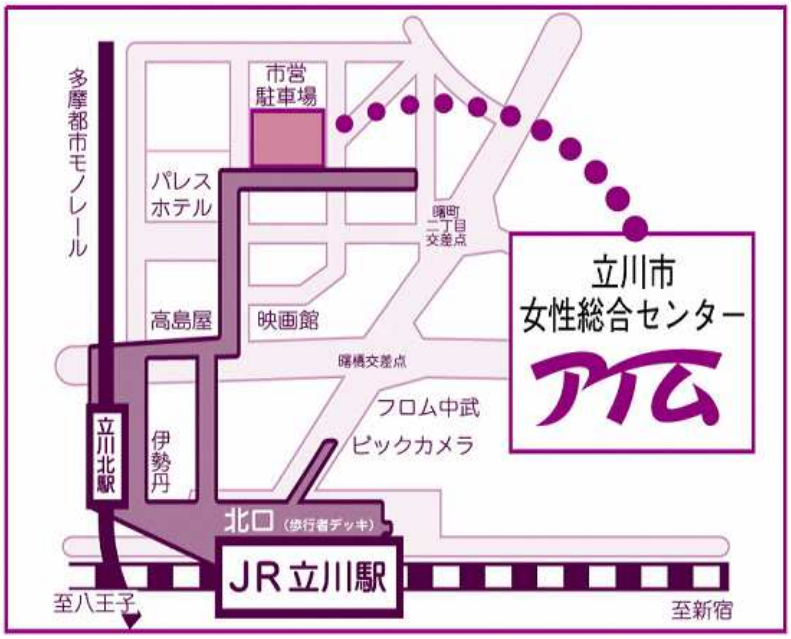
主催：立川市男女平等参画課　　企画・運営：ももたろうの会

（ウイメンズライツセンター／国際ソロプチミスト立川／立川介護しゃべり場／Body and Soul　５０音順）

マスクの着用と、自宅での検温をお願いしております。よろしくお願いいたします。

10年たったと、人々は、あの事故そのものが無かったかのように日々を過ごしている。
しかし、自分の畑で採れた作物を放射能測定所に持ってきて、これならば孫にも食べさせられる。これは駄目と判断している人々の姿を、私たちは知っている。

もう一度、福島の現状を、そしてなぜ国や東京電力は、
避難指示を解除し、帰還を推し進めようとするのか、
疑問点を明らかにして、次へ、未来へと、つなげよう。



【会場のご案内】
立川市女性総合センター・アイム
〒190-0012
立川市曙町２－３６－２
ＪＲ立川駅および多摩都市モノレール立川北駅から歩行者デッキでつながっています。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ＪＲ立川駅北口から徒歩７分
多摩都市モノレール　立川北駅
国営昭和記念公園方面出口から徒歩５分

ＴＥＬ０４２（５２８）６８０１
ＦＡＸ０４２（５２８）６８０５
＊駐車場はありません。ご来館の際は、公共交通機関をご利用下さい。